

【レジメン】

day 1,8,15,22 アービタックス 初回導入時400mg/m²
 アービタックス 2回目以降250mg/m²
 上記を4週毎に繰り返す。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① ポラミン注5mg 1A+ デキサート8mg+生食50mL	点滴	過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② アービタックス () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day8 (/)	<input type="checkbox"/> ① ポラミン注5mg 1A+ デキサート8mg+生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② アービタックス () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day15 (/)	<input type="checkbox"/> ① ポラミン注5mg 1A+ デキサート8mg+生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② アービタックス () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day22 (/)	<input type="checkbox"/> ① ポラミン注5mg 1A+ デキサート8mg+生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② アービタックス () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分

【化学療法施行前に処方する薬剤】

- ・ミノサイクリン100mg 2T/2x朝・夕食後 アービタックス導入から6週間。以後、症状に応じて判断する。
- ・ビーソフテンローション(ヒルドイド) 50g/本 1日2回 顔・体幹・腕など 治療当日から使用開始する。
- ・ココイドクリーム5g/本 1日2回 顔 皮疹が出たら塗布開始する。
- ・スチブロンクリーム(マイザー) 5g/本 1日2回 顔以外 皮疹が出たら塗布開始する。

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
 上記効果が不十分な場合

オランザピンOD錠5mg 1錠内服(1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：メトクロプラミド1A静注

コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド(注射・錠剤)とH2ブロッカー(注射)またはPPI(注射)は原則併用禁忌です。

国立病院機構函館病院 外科・消化器科
 令和元年5月1日